



国土交通省 千曲川河川事務所 記者発表資料

記者発表資料
平成25年6月13日

国土交通省職員及び工事施工会社が工事箇所 のツメレンゲ（絶滅危惧種）を移植します。

今年度、国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所松本出張所管内の護岸工事を行うに当たり、環境省の第4次レッドリスト（植物）で準絶滅危惧種に指定されているツメレンゲの生息が確認されたため、移植作業を行います。

ツメレンゲは同じく環境省の第4次レッドリスト（昆虫）で準絶滅危惧種に指定されているクロツバメシジミの食草となっています。クロツバメシジミの産卵時期に重なっていることから、生態に配慮しながら一緒に移植します。

移植場所及び方法については、事前に千曲川河川事務所の河川水辺の国勢調査のアドバイザーであり、植物を専門とされている信州大学理学部物質循環学科の島野准教授にご指導をいただいております。

- 日時 平成25年6月18日（火）9時30分から
- 集合場所 松本市大字島内1260-10付近 河川敷
- 参加予定者：国土交通省職員及び工事施工会社



ツメレンゲ（準絶滅危惧）



島野准教授による移植方法の指導状況（H25.6.5）

ツメレンゲ・・・日当たりのよい岩上や川辺に生える高さ6～15cmの多年草。葉は披針形、多肉質で断面は楕円形、先端には短針状突起がある。ロゼット状の葉の中心から花茎がのび、白い小さな花を蜜につける。花期は9～10月（出典先：信州の希少植物と森林づくりより引用）

【お問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局
千曲川河川事務所 松本出張所 0263(47)2199
出張所長 大澤幸生



国土交通省

千曲川河川事務所

検索

クリック

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

集合場所 位置図

